

国家資格等情報連携・活用システムの利用メリット

・本システムの利用により、資格保有者（国民）、資格管理者双方が多くのメリットを享受することができる。

資格保有者 （国民）

各種申請

- ・各種申請書類のオンライン提出が可能
- ・オンライン支払が可能
- ・マイナンバーの活用により住民票等写しを省略可能
- ・申請状況の確認（審査中、審査済など）が可能。また、マイナポータルからのお知らせも確認可能。

資格の維持

- ・住基ネット及び戸籍情報連携システムとの連携により、婚姻や引っ越し等により氏名・住所等が変更された場合や死亡時に必要となる手続きの簡略化が可能（※）

※資格ごとに取扱は異なる

資格の活用

- ・自身の保有する資格情報をマイナポータル上で参照可能
- ・真正性の確保や偽証防止機能等を設けた上で、資格情報を電子媒体の形式で出力、表示が可能
- ・マイナポータルAPIの活用により外部システムへ資格情報の連携が可能

資格管理者

申請受付

- ・システムによる形式チェック等により記入漏れ等の確認・修正負荷を軽減
- ・マイナンバーの活用によりオンライン申請に対応可能

審査

- ・マイナンバーカードの利用による厳格な本人確認が可能となる
- ・申請不備等の各種通知をマイナポータルを活用して送信が可能（郵送や電話対応コストを削減）

名簿管理

- ・住基ネット及び戸籍情報連携システムの活用により、資格者名簿の真正性・正確性を確認可能
- ・国家資格システムに完全移行する場合、毎年かかる既存システム運用・保守の費用を削減できる